

香川ニュース

第51号

編集発行
香川自治会
広報委員会
中央タイプ印刷

香川の
人口 7,926人
世帯数 2,175
会員数 2,070
発行部数 2,200部

**みんなの力で
香川を
つくろう**

事業計画・予算きまる

ふるさと香川づくり 環境整備に重点

会員相互に知恵を出しあつて自治会活動を行ない、福祉の向上に努力する。という基本目標をかかげた五十四年度事業計画と予算が、六月十日の評議員会の承認を得て決定しました。

香川の人口は、茅ヶ崎市の約五割(七九二六六)をしめます。市民二十人に一人は香川の人口を増え続けています。年々人口は、昔から香川に住んでいるようになり、新しく香川に住まわれるようになった方が半数以上をしめるようになり、地域的にも香川駅を中心とした相模線を利用する人々と市営住宅から香川小学校東南地帯の人々では生活圏が異なるようです。

自治会は重要な役目をもっています。自治会の力は、住民みなさんの力となり、より大きな力となります。下排水・ゴミ処理・防災・防犯・そして地域づくりにご協力と積極的な参加をお願いします。

基本目標

香川自治会は、市行政の補完的役割として、市政の一翼を担い、住民相互の連帯感の上に、地域の自治的秩序を保持し、知恵を出し合つて、自治活動を行うことを旨とし、前年度に引

会員の皆さん、梅雨の季節に入り、お元気でいますか。役員も第二年度に入り、いよいよ活動も地について参りました。六月十日、評議員会を開催し、事業計画・予算案が可決され、実施の段階に入りました。

地震にそなえて

自主防災に参加を

自治会長 齊藤兵治

本年度から、会費が月額五〇〇円になりました。自治会には皆様の浄財を、いかに上手に、無駄なく、効果あるよう、知恵をしぼつて、事業に活用する所存です。



基本目標で掲げましたように、自治会には市

転、また、永年の念願だったホールの屋根もできる予定です。薄暗くて、夏は暑かった車内

続き、環境整備を重点とした住民福祉の向上に努力する。

事業の骨子

1. 香川駅舎の移転に伴う改築及び周辺道路の改修実現化に努力する。
2. 防災対策の促進と組織強化及び防災知識の普及に努める。
3. 会員が住みよい街と感ずる環境整備の実施強化。
4. 会員相互の親睦増進と愛着のもてる地域作りの促進。

事業の具体策

- (1) 区画整理地周辺のとり残された諸問題の解決。
- (2) 香川中学校設立促進。
- (3) 香川の歩みの読者拡大と郷土研究。
- (4) 防災・防犯活動の充実。
- (5) 相模線連絡協議会への積極的参加。
- (6) 青少年育成活動の促進。
- (7) 菊まつり・盆おどり大会の整備実施。
- (8) 香川地区体育大会への協賛。
- (9) 神社大祭・浜降り祭(神輿)への協賛。
- (10) 赤十字、助け合い募金等への協賛。
- (11) 自治会館の修理。

各部事業

1. (各町内会) 環境整備の充実。
2. 町内会組織の活用充実。
3. 町内入居転出者の把握。
4. 体育大会への協賛。
5. (文化厚生) 駅前清掃。
6. 菊まつり(第4回)の開催。
7. 盆おどりの主催。
8. 映画会の開催。
9. (広報) 香川ニュース発行。
10. アンケート調査の実施。
11. (環境整備) 防犯灯の調査及び設置。
12. ゴミ処理対策。
13. 安全対策整備。
14. 道路の補修箇所点検。
15. 通学道路の点検整備。
16. カーブミラーの新設。
17. 衛生管理と環境の向上。
18. 下排水道の整備。
19. (消防) 火災消化活動。
20. 災害対策・組織整備。
21. 防犯対策協賛。
22. 定例訓練及び研究会。
23. 火元立入検査。



事業案・予算案を審議する評議員会

今岡議長の効果的な議事運営のもとに、真剣な審議が行われた。

市への要望事業

- ◇道路舗装と補修(十七ヶ所、約二〇五八米)
- ①一七四七番 栗原宅より松風台入口まで(一五〇米)
 - ②一八二二番 増田鉄工所より六八三番松風台入口まで(二〇〇米)
 - ③七五二番 市川宅前通り(八〇米)
 - ④二九〇番 石亀宅より春山宅まで(一五〇米)
 - ⑤二一九番 山本宅より三沢工務店前通り(一五〇米)
 - ⑥一五二番 橋村宅より門間宅まで(一五〇米)
 - ⑦二三四番 佐々木宅より田中宅まで(五〇米)
 - ⑧二三四番 渡辺宅より佐々木宅まで(七五米)
 - ⑨三六七番 石谷宅より南へ(一三〇米)
 - ⑩五三二番 江崎板金より西へ(一〇〇米)
 - ⑪五四四番 二平宅から北へ(一〇〇米)
 - ⑫四五九一六番 亀井宅から西へ(四〇米)
 - ⑬一八二二番 増田鉄工所より二二二番石嶋宅の補修(二五〇米)
 - ⑭二二八番 山口屋より松本宅までの補修(二〇〇米)
 - ⑮二二五番 市営住宅東側通り(一三〇米)
 - ⑯二七三番 富山医院より市営住宅までの補修(一五〇米)
 - ⑰二二四八番 光ショピング西側より一五五番までの補修(二五〇米)
 - ⑱下排水(八ヶ所)
 - ⑲二二〇三番 スイミングクラ
- ブより増田鉄工所間の排水(三〇〇米)
- ②五四四番 吉田宅前より鶴ヶ台までの排水(一〇〇米)
 - ③二四四三番 柳田宅横下排水の取付(五〇米)
 - ④一三六五番 柳沢宅より北へ下排水管改修(一五〇米)
 - ⑤七七六番 高木薬局前排水改良
 - ⑥三三七番 小野寺床屋裏からかね万排水(一五〇米)
 - ⑦一六五三番 田中文具店横排水(五〇米)
 - ⑧五八〇番 南へ西側側溝の設置(二〇〇米)
- ◇カーブミラー取付(六ヶ所)
- ①五三三番 板倉金物店前
 - ②八〇八番 川島宅前
 - ③三三七番 小野寺床屋前と横に二面ミラー
 - ④一八二二番 増田鉄工所前に二面ミラー
 - ⑤二二八三番 齊藤宅前(中学生通学道路)に二面ミラー
 - ⑥一〇一〇番 高野宅東側
 - ⑦防犯灯設置(八ヶ所)
 - ⑧二七番 友野宅前
 - ⑨二七番 上原宅前
 - ⑩五七六番 関口宅前
 - ⑪一六〇〇番 熊沢宅西側角
 - ⑫二三四六番 皆川宅前(つるや裏)
 - ⑬二三四九番 田中宅より佐々木宅間
 - ⑭一六一二番 榎葉宅前
 - ⑮白熱灯を蛍光灯に取り替え(八ヶ所)
 - ⑯二八〇一三番 古知屋宅前
 - ⑰市営住宅 電柱原支9より原支5へ位置変更
 - ⑱五四二番 東海林宅前
 - ⑲七三三番 大津宅前
 - ⑳二二六九番 町田宅前
 - ㉑一三九六番 熊沢宅前角
 - ㉒二七四番 古宮工務店前
 - ㉓一三四六番 石井宅前
 - ㉔砂利敷工番(私道)
 - ㉕一六〇〇番 三橋宅前より小野宅間
 - ㉖一六一二九番 板橋宅前
 - ㉗一七五九一五番 岩口宅前
 - ㉘九八三三〇番 徳富宅前
- 以上は、環境整備委員会(鈴木最委員長)を通して市に要望しているものです。その他に要望のある場合は、各町内の環境整備委員、又は、町内役員に申し出て下さい。

自治会アンケート 活動の新方向をさぐる 八月 全世帯対象に

香川自治会の活動は素晴らしいと各方面から評価を受けていますが、住みよい香川をつくるには、住民の参加による自治会へ、よりいっそうの発展が望まれます。そこで、その方策をさぐるため、全世帯を対象にアンケートを実施することになりました。

防犯灯やゴミ置場などの環境の整備、消防活動の推進、市役所や国鉄へ要望する際のパイプとしての役割など、自治会は住民の暮らしと密接な関係にあり、自治会とのかかわり方はさまざまです。

役員のような熱心な方もいる反面「会費だけ払っていればいいんだ」とあるいは「役員にまかせておけばよい」という人も相当に多いようです。

香川には、昔から住んで来た方と、最近のベッドタウンとしての性格から、京浜方面に職場を持ち、まさに夜、寝に帰って来る人たちが混在している状況です。さらに家庭婦人の職場進出など、地域を構成する世帯の生活様式も意識もさまざまです。

自治会活動への参加も非常にむずかしいという背景があります。具体的には、役員のなり手がなく、駅前清掃など自治会行事に参加者が少ないなどとなつてあらわれます。この根底にあるのは、自分たちの住む地域に対する関心の希薄さだと思えます。

しかし、香川は田や畑を造成して宅地化したところ。皆さん周囲にも未整備の道路や排水溝など、行政に対する要望、苦情も多いためです。また、急激な人口増加によつて、中学校の新設や相模線のサービス改善など、地域の公共施設について要求すべき問題も生じて来ます。これからは、やはり自治会活動のなかで、また、解決へ努力することが効果的な方法となつて来ます。

また、地域の住民相互の、とくに新旧住民の交流も住みよい地域社会をつくるうえで大切なこととす。この分野でも自治会の役割は重要だといえましょう。

地域に対する関心が薄くなる背景がある反面、地域に必要と持たなければならぬ自治性もある置かれてはいる。ここに香川自治会といえます。

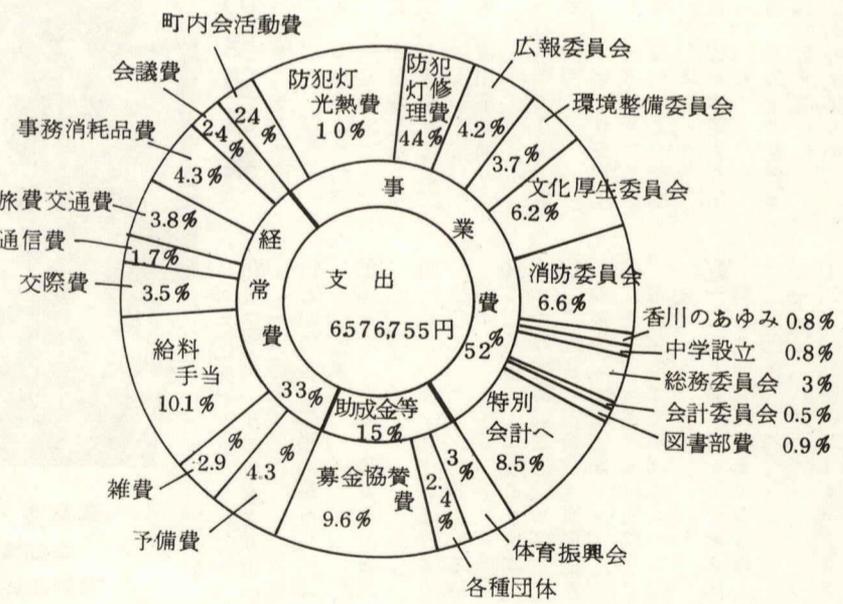
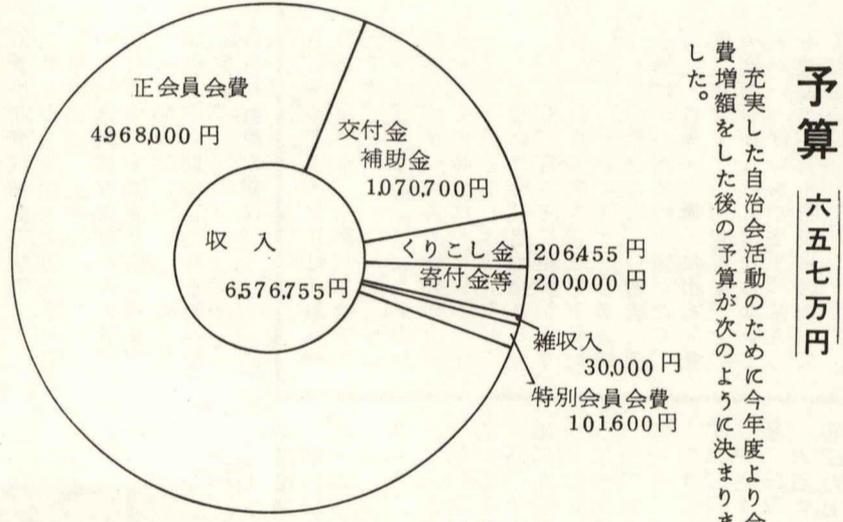
皆さん、住みよい香川をつくるため、住民の参加による活動の発展をさぐるため、自治会では、全世帯を対象にアンケート調査を実施し、皆さんのご意見をまとめ、これをもとに今後の自治会活動の発展をはかっていく方針です。

実施は八月頃とし、今年度内には分析結果を発表する予定です。

昭和54年度 香川自治会 予算

科目	予算額	摘要
繰越金	206,455	53年度より(静岡相互銀行157,810-農業協同組合20,379-現金282,666-)
正会員会費	4,968,000	2070戸×200円×12ヶ月
特別会員会費	101,600	17×400円×12ヶ月+20,000-
交付金補助金	1,070,700	運営交付金,防犯灯関係補助金,広報紙等配布手数料,道路整備補助金 149,000- 464,470- 160,000- 49,000-
寄付金受取利息	200,000	盆おどり他
雑収入	30,000	
合計	6,576,755	

科目	予算額	摘要
会議費	155,000	会館使用料 10,000- 他
事務消耗品費	280,000	印刷用紙及び原紙,事務用品,消耗品
旅費交通費	250,000	旅費規定による役員旅費
通信費	110,000	電話料,郵便はがき,切手代
交際費	230,000	交際費,町内慶弔費
給料手当	665,000	伝達員,書記
雑収入	190,000	記念品他
予備費	283,655	
小計	2,163,655	
町内会活動費	160,000	40,000円×4町内会
防犯灯光熱費	660,000	東電支払分 333灯分
防犯灯修理費	288,000	池田電器,山田電機支払分
広報委員会費	276,500	香川ニュース発行費(38500×5)アンケート
環境整備委員会	243,000	床下消毒,安全対策費,ゴミ処理調査費,菊まつり
文化厚生委員会費	409,600	駅前清掃,盆おどり,菊まつり,映画会
消防委員会費	430,000	災害活動費,消防小屋の修理費他
香川のあゆみ発刊委員会費	50,000	会議費他
香川中学校設立促進委員会	50,000	会議費他
総務委員会費	200,000	会員名簿印刷代他
会計委員会費	30,000	地区会計会議費他
図書部費	60,000	書籍購入費,研修費他
特別会計支出金	556,000	自治会館特別会計へ
小計	3,413,100	
募金協賛費	640,000	赤十字330,000- 共同募金160,000- 年末助け合い150,000-
各種団体助成金	160,000	寿クラブ120,000×5 子供会50,000- 婦人会30,000- 青年会20,000-
体育振興会	200,000	体育大会他
小計	1,000,000	
合計	6,576,755	



科目	予算額	摘要
会館使用料	550,000	各種団体使用料
自治会の使用料	10,000	自治会使用料
雑収入	10,000	
一般会計繰入金	556,000	一般会計より
合計	1,126,000	

科目	予算額	摘要
会議費	24,000	運営委員会会議費
水道, 光熱費	120,000	電気料及び水道料
消耗事務費	36,000	お茶, トイレ用紙他
給料手当	600,000	管理人手当 40,000×15
備品費	200,000	天幕他
清掃費	36,000	9000×4
修繕費	100,000	外壁補修他
雑収入	10,000	
合計	1,126,000	

自治会 役員紹介

3月 防火訓練
11日 第三町内会役員会
4日 三役会
3日 五十四年度合同役員会及
1日 各部委員会
15日 防犯訓練
20日 役員会
24日 事業及び会計監査会



- 役員紹介**
- ▽消防委員長 小野 健
 - ▽顧問 熊井 隆
 - ▽監査委員 熊沢 晶
 - ▽自治会館運営委員 熊沢 節
 - ▽自治会館委員長 川辺 照
 - ▽自治会館委員 松永 昭
 - ▽青年会 大房 三
 - ▽青年連 高木 正
 - ▽第一寿クラブ 山下 義
 - ▽第二寿クラブ 山田 庄
 - ▽第三寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第四寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第五寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽商興会 飯田 太郎
 - ▽香小PTA 飯田 太郎
 - ▽体育振興会 飯田 太郎
 - ▽生産組合 飯田 太郎
 - ▽交通安全協会 飯田 太郎
 - ▽婦人会 柳田 フジ
 - ▽青年会 堀籠 孝
 - ▽香年連 堀籠 孝
 - ▽第一寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第二寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第三寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第四寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第五寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽商興会 飯田 太郎
 - ▽香小PTA 飯田 太郎
 - ▽体育振興会 飯田 太郎
 - ▽生産組合 飯田 太郎
 - ▽交通安全協会 飯田 太郎
 - ▽自治会館運営委員 飯田 太郎
 - ▽自治会館委員長 飯田 太郎
 - ▽自治会館委員 飯田 太郎
 - ▽青年会 飯田 太郎
 - ▽青年連 飯田 太郎
 - ▽第一寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第二寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第三寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第四寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽第五寿クラブ 飯田 太郎
 - ▽商興会 飯田 太郎
 - ▽香小PTA 飯田 太郎
 - ▽体育振興会 飯田 太郎
 - ▽生産組合 飯田 太郎
 - ▽交通安全協会 飯田 太郎

サークル活動紹介(4)

香川に図書館を！
毎土曜日に貸出し

「地方の時代」といわれています。地方の文化をささげるのは、生活基盤のある町に住んでいる人々です。香川にも多くのサークルがあります。今回は、地道な活動を続け、昨年自治会の一組織となりました「香川文庫」を紹介いたします。

かがわ文庫

茅ヶ崎市には、図書館は一つしかありません。規模は他市のそれと比べると小さく見劣りするものです。身近にあつて、市民誰もが利用出来るには程遠い状態です。かがわ文庫は、香川に市立図書館の分館を作ろうという目的で、地域・家庭文庫の一つとして活動しています。発足してから一年四ヶ月、着実に地域社会の中に根を拡げてきました。かがわ文庫を利用されている人々の意見を紹介します。

- 〇(老人) 私ら、茅ヶ崎まではなかなか行けません。毎週とても楽しみにしています。
- 〇かがわ文庫の現状
 - 一、蔵書数
 - 〇市図書館の配本 (三〇〇冊)
 - 〇県図書館の配本 (三〇〇冊)
 - 〇寄贈図書 (二九三冊)
 - 一、利用状況
 - 〇登録世帯 (三〇五世帯)
 - 〇一回利用者 (平均八〇名)
 - 〇一回貸出数 (平均一三〇冊)
 - 一、貸出日
 - 〇毎週土曜日 午後一時～三時
 - 一、その他の活動
 - 〇紙芝居 (第一土曜日二時半)
 - 〇映画会 (第三土曜日二時半)
 - (文化厚生部主催)
 - 一、会場
 - 〇図書貸出・紙芝居・映画会いずれも自治会館



百二十人が参加
駅前清掃に
去る六月三日の日曜日、恒例の香川駅前の清掃が行なわれました。つゆ入り控え、朝から晴天で、真夏のような暑さにもかかわらず、老人クラブ、子ども会、PTAの皆さんをはじめ、自治会役員など百二十人が参加しました。鎌、スコップ、植木ばさみ、ほうき等をそれぞれ持って、午前中約二時間、全員奮闘の汗を流して、駅前をはじめ周辺一帯もさっぱりしました。



なお、蔵書数を増やすため、皆さんから図書の寄贈をおまちしております。
意見・問合せは
多田みゆき(52)七二二〇 藤村ちづ子(52)二八三二 北島陽子(51)五六一 青山淳子(51)九三八七 上総悦子(57)六九一五

7月15日

浜降祭におみこしを
担いでみませんか！

神輿野郎「か組会」

文月(ふづき)の七月の風物詩は夏祭り。十五日には、湘南近郷のおみこし(神輿)二十数基が茅ヶ崎海岸に勢ぞろいする夏祭りのイベント、浜降祭が、そして二十七日は、香川の郷土諏訪神社の大祭が相次ぐ。そして、お祭に欠かせないのが、「いなせな若衆」の手で、担がれる神輿。浜降祭には私達の街、香川からも神社の中神輿と、「か組会」の大神輿の二つが参加します。
か組会は、香川の神輿野郎の同好会として四十九年に発足したもので、現在会員は約五十名。会長は熊沢茂之さんや二つの神輿を制作した熱心なメンバーの亀井茂さんの話しによると、か組会が生れたのは「香川に神輿がないため、他の部落のお祭りに行つて肩身の狭い思いをして担がせてもらうか、見物するかだつた。子供の頃から、自分達の部落の神輿で浜降祭に出たかったから」とのこと。
このため、熱心な神輿野郎が



- 28日 評議員会 毎週土曜日図書貸出
- 4月
 - 1日 防火訓練
 - 4日 相模線連絡協議会 図書貸出
 - 8日 正副会長会
 - 14日 第一・第二各町内会役員及び組長会 〇図書貸出
 - 15日 第三・第四各町内会役員及び組長会 〇防災訓練
 - 20日 狂犬病予防注射
 - 24日 第五寿クラブ総会
 - 27日 正副会長会
 - 28日 地区会計打合せ会 図書貸出
 - 29日 第一・第三・第四各寿クラブ総会 〇役員会
- 5月
 - 1日 防火訓練
 - 4日 生産組合総会
 - 5日 環境整備委員会
 - 6日 広報委員会
 - 6日 文化厚生委員会
 - 12日 自治会役員市役所訪問 図書貸出
 - 13日 盆おどり用やぐら点検
 - 13日 正副会長会
 - 12/14日 第一期会費集金(組長集金)
 - 14日 松林地区自治会長会
 - 15日 茅ヶ崎市自治会長会
 - 19日 防災訓練
 - 19日 図書貸出 〇映画会
 - 19/20日 会費第一期分納入(組長↓地区会計)
 - 23日 諏訪神社と話し合(浜降祭の件)
 - 23/24日 会費第一期分振込み(地区会計↓静岡相互)
 - 26日 図書貸出
 - 27日 松林地区自治会長会
 - 30日 茅ヶ崎市地域づくり委員会 〇鶴が台地区地域づくり委員会
 - 31日 香川小学校運動会
- 6月
 - 2日 図書貸出 〇評議員会
 - 3日 駅前清掃と町内清掃
 - 7日 浜降祭実行委員会
 - 9日 図書貸出 〇憲法記念講演会
 - 10日 評議員会 〇広報委員会

自治会館は カルチャーセンター

香川の誇り 多彩な活動 参加待つ文化サークル

何か趣味をもちたい、仲間といっしょに何か勉強したいという方はいませんか。香川にもいろいろなサークル活動が行なわれています。今号はその一部を紹介いたします。

香川を明るく、住みよくするには、住民どうしによる文化や親睦の活動も大切なものです。そのため、昨年の香川ニュースでは、そのサークル活動の一部を紹介しました。今回は重複する部分もありますが、とりあえず、自治会館を使用しているサークルを中心にまとめました。いま、全国的に、カルチャーセンターは主婦、OL、サラリーマン等によって大盛況だといわれています。香川でも、創造のよきこび、新しい知識を知るよきこびを求めて、自治会館を



今日も練習バトントワラーズ 香川の催しものを、いつもきれいな花のように飾ってくれる少女たち... 6月8日 青少年広場にて

なお、つぎに掲載する以外にサークルがありません。広報委員にご連絡下さい。(一)はサークル責任者(連絡先)です。

香川倶楽部 よりよき香川を考ふる会で、毎月一回日曜午後10時開催、会費不要。(間庭建爾 〇二七一八)

寿 倶楽部 高令者の相互の親睦をはかることを目的に毎月一回開催、六十以上の男女どなたでも、会費月五十円。(武藤意富 〇二四八)

寿 舞踊会 六十才以上の方の体力づくり、健康保持 毎週水曜 どなたでも、会費月三百円 (武藤意富 〇二四八)

天湘会 日本民謡唄の教室 月四回(水曜の夜) 会費月二千五百円(岡本文江 〇四一三四) 藤村球子 〇二八三二)

さつき会 民謡、月四回(月曜の昼) 募集中(船見八重子)

省エネルギー

「ゴミ」もう一度使えないか考えよう

いま、省エネルギーが国をあげて問題にされています。石油を直接エネルギーとして使うガソリンや電力の節約ばかりでなく、石油を原料として作られているものを大事に使うことも、省資源・省エネルギー・石油節約になります。

粗大ゴミを見ますと、まだ使えそうなものが多く見られます。捨てる前に、もう一度使えないか。修理して使えないか。あるいは、不用品交換会等に出せないか考えて、できるだけゴミを少なくしましょう。

ゴミは決められた日に

家庭生ゴミや粗大ゴミの収集所は、多くの場合、地主さんの厚意によるものです。暑くなるよ収集所のゴミは悪臭をはなつようになり、回収後はとくちらかります。近所の人々は迷惑することになります。第二町内会のある場所では、ゴミ当番を決め、管理と清掃をして、気持ちよく使っておられるようになります。

ゴミは決められた日時・場所に 出しましょう。

- 〇七九六四 郷本永 〇五七四
- 近代鎌倉彫 内容は鎌倉彫教室 月三回(火曜の午後) 会費二千円の他会館使用料(藤村球子 〇二八三二)
- グループつくし 女性史の学習 月一回(第三木曜) (竹内茂子 〇三四三三)
- 話し方研究会 上手な会話や人前で話す法等 開催日は不定期 会費不要 (渡辺昌信 〇三二〇九)
- ちぎり絵野菊の会 第一・三木曜の午後 (新倉幸子 〇七三八八)
- 湘南レコードライブラリー 毎月第三日曜の午後 レコードコンサートを開催 会費無料 (野村隆一 〇三六八四)
- PTA母と子を読む会 読書会を月一回開催(滝沢幸子 〇七)

- 〇六七七
- 草和会 和紙によるはり絵 毎月曜 どなたでも、材料費一回千円 (神山重子 〇七六五五)
- 玉水書道塾 月四回 六月から田口宅にて教授(田口金次郎 〇七六六九)
- 原田書学院 週一回(木・金曜の午後) 月謝二千円(原田緑水 〇三三七一)
- 梢(こずえ)吟詠会 親睦をモットーに週一回開催 (柳田晃梢 〇六九三二)
- 茅花俳句会 創作こそ俳句の本道をモットーに勉強、初心者の方どうぞ、月二回(柳田ふじ子 〇六九三二 長島久江 〇六七六)
- かがわ文庫 毎土曜午後図書貸出しの文庫活動 (多田みゆき 〇七二二〇)

環境整備委員長(鈴木辰氏)の話によりますと、粗大ゴミが決められた日以前に通りがかりの車によつて毎日のように捨てられてゴミ捨て場となつていた大山街道の収集所を昨年移設。車によつて粗大ゴミがけちらかされてきた、香川駅とちさん団地の間の収集所を最近移設したとのこと。

広報委員

第一 渡利升秋 〇九五七三
 第二 松本明男 〇六一三六
 第三 関野栄治 〇二五八一
 第四 藤村ちづ子 〇二八三二

香川ニュース発行予定

五一号	6月20日
五二号	9月1日
五三号	11月15日
五四号	1月15日
五五号	3月15日

訃報 ここに謹んで哀悼の意を表します

高井吉兵衛殿	89才	4月22日
第一町内会	2組	
越智チヨ子殿	56才	4月25日
第四町内会	12組	
小島敏彦殿	52才	5月10日
第一町内会	3組	
菅原健次郎殿	57才	5月11日
第一町内会	17組	
高瀬広吉殿	88才	5月20日
第二町内会	36の3組	
飯田なか殿	86才	5月24日
第四町内会	30組	

編集後記

新広報委員による、五一号をお届けします。編集に先立って編集方針を決めました。

一、自治会の活動を会員の皆さまにお知らせする。
二、会員が参加して、会員が作る広報とする。
三、地域社会の文化活動の情報媒体の役割をなす。

この方針を活かすのは、広報委員でなく、会員みなさん一人ひとりなのです。香川ニュースに、意見・要望・投稿を広報委員までお寄せ下さい。

五月十二日、市役所訪問に行きました。市役所の自治会に対する協力の大きさに驚いた。あいに市長には会えなかつたが、こちらの質問に対して、担当部長がすぐやつてきて詳しく説明してくれました。

住民の要望を市に認めさせるには、自治会が大きな力をもっていることを痛感しました。